● 国立民族学博物館

2016.01.11

年末年始展示イベント「さる」関連プログラム

ふむふむなるほど! みんぱく初歩き

なまえ

みんぱくで守ってほしい3つのこと

ゆっくり静かに

てんじぶっ 展示物や他の人に きけん ぶつかると危険です。

2

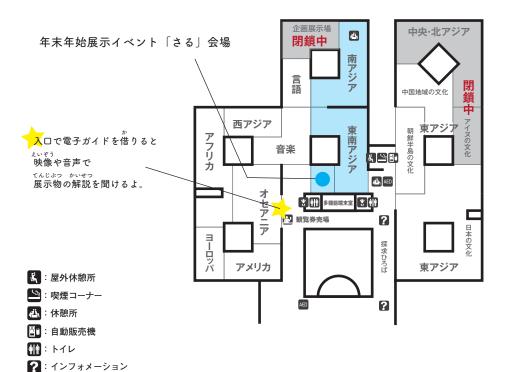
飲食は決められたところで

展示場では 飲んだり食べたりできません。 虫がでたら 展示物が傷んでしまうかもしれません。 3

メモはえんぴつで

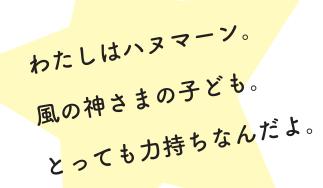
インクの出るペンや
かた きんぞく
シャープペンの固い金属の先は、
まご
展示物を汚したり 傷つけたり
してしまうかもしれません。

このワークブックに関係する場所





年 非 年 端 展 示 イベント 「 きる 」 会場





年末年始展示イベント「さる」の会場や、 南アジア展示、東南アジア展示にいるよ。 さがしてみよう!

ヒンドゥー教の神さまは ****た いろんな姿であらわれるんだ

さるの姿をした神さま、ハヌマーン。 どんなモノになっているかな? みつけたモノをマルでかこもう。 4つあるよ。



ヒンドゥー教の神さまと インドの人

どういうところにも神さまがいて、 身近な生活のアイテムの中にも かたどられるのが、 インドの神さまと人とのつながり。

インドの<mark>人にとって神さまは、</mark> ふだんの生活にとけ込んでいて、 とっても身近なものなのです。

ハヌマーンが登場する 「ラーマーヤナ」っ<mark>て</mark>、どんなおはなし?

神さまの生まれ変わりである、ラーマという王さまには、シータというお妃さまがいました。ある時、お妃のシータは、 魔神にさらわれてしまいます。それを知ったラーマは、さるの将軍ハヌマーンなどの助けをかりて、さらわれたお妃さまを取りもどしにいく、というおはなし。「ラーマーヤナ」は、多くのインドの人びとが知っているおはなしなんだよ。



わたしたちは神さま。

大きい目を

してるだろ~。

顔をかいてみよう!



どうして

大きい目をしているかって?

それはね、ヒンドゥー教の神さまは目をつうじて に発表した。 信者のこころとつながると考えられているからなんだ。 だから、拝みにきた人はみんな、 神さまの目をじっと見て 願いを聞いてくれるよう祈るんだよ。

神さまは、信者のことを しっかり見ることが出来るよう 正面を向いているよ。



電子ガイド: 351 ヒンドゥーの神がみ



東繭アジア 展示場

わたしは武将。

黒い顔と、風の神さまからさずかった 大きな(

わたしは王さま。 この世界の正義を守る神さまから カをさずかってい^{る。}

かんむりきかい

をもっている。 なの高い武将のかった よーくみて! 目のかたちがちがうね 大きい目は、 ちから強いしるし くらべてみよう! 手の部分は、どうちがう?

衣装で空を行

さらに! スクリーンの下に並んでいる人形の中に さるの軍団と「ポンチョノコ」をもった ハヌマーンがいるよ。わかるかな?

われわれは「ワヤン・クリット」という、 インドネシア・ジャワ島の中部の影絵人形芝居でつかわれる人形。 水牛の皮で作られていて、スクリーンに映し出して上演されるんだ。

たくさんの人形を動かして、登場人物のセリフを言い、 なんと、ひとりの人形つかいが ナレーター役をして、歌をうたい、 音楽を演奏する人たちをリードするんだぞ。すごいね! (ラーマヤナ)を上演することもおおいんだよ。

もっと知りたい!

ビデオテーク: No.1500 ワヤン・クリットの物語

たんじょう けっこん ワヤン・クリットは、誕生や結婚、田植えや 収穫などを祝うために演じられていて、 ジャワの人たちの生活の中でとても大切な ものなんだ。

こたえ-をもっている。 これが、超能力のツメ「ポンチョノコ」だ!



よーく聞いて。いろんなリズムが聞こえてこない?

映像に合わせて演奏してみよう!



東南アジアでは、 みんなで分担して、 ひとつのリズムを つくり出すことが 多いんだって。

ワヤン・クリットの音楽も ^{えんそう} ガムランで演奏しているよ。

ガムランってなに?

ジャワ島やバリ島などでおこなわれる、大きてっまん なゴングや小さなゴング、鉄琴などをつかった合奏をガムランといいます。ここにあるのは、そのなかの一部。音楽展示場に行くと、いろんなガムランを見ることができるよ! 音やリズムを聞いてみて!

もっと知りたい!

ビデオテーク: No.1246 バリ島のガムラン